教育 いたみ 第55号

これからの伊丹の教育

Well-beingにつながる 未来につながる みんなでつながる 伊丹の教育

― 子ども・教員・保護者・地域の方々がビジョンを共有し、それぞれがつながりながら、幸せを感じられる場を学校園所を中心として生涯学習へと広げていきます ―

伊丹の子どもたちに育みたい力

未来からの留学生である子どもたちに、**困難に立ち向かう力「レジリエンス」**や情報を鵜呑みにせず自分で判断し**自己決定する力**、人間ならではの**創造力やコミュニケーション力**の育成を目指します

伊丹市教育長
太田　洋子

カラフルな教育とは

多様な子どもたちが教室にいることを前提とし、教室に集う者同士がちがいを認めながら、そのちがいを豊かさにつなげる教育
また、教室を飛び出して、他の地域や文化ともつながりながら、ちがいを豊かさにつなげる視点を大切にした教育

カラフルな教育

重点1. 多様化する子どもたちに対応する未来志向の教育

多様化する子どもたちに対応する「カラフルな教育」を提供

- これまでの一斉指導が果たしてきた役割を踏まえつつ、多様な教育ニーズに対応するため、集団での指導を基盤にしながら、１人１台端末の活用も含め、子どもたちの持つ個性や能力、興味関心に応じて多様で柔軟な学び方を支援していく「カラフルな教育」を提供します
- 教員同士が孤立しないように、所属にとらわれず互いのつながりを作りながら、共に教育課題に対応して学び続ける**ラーニング・コミュニティ**をデジタルの活用などにより創造します

保幼小接続・小中一貫教育

重点2.「縦の連携」の推進と生活習慣の改善

接続期における段差を軽減する「縦の連携」の推進

- 公私を問わず全ての幼児教育施設及び小学校で**「伊丹市架け橋期のカリキュラム」**を共有し、子どもたちの一貫した育ちに取り組みます
- これまでの行事などでの小中連携からさらに進め、**9年間を見通したカリキュラム**でつながる小中一貫教育を進めます
- 学校運営協議会との連携のもと、地域の特色を生かし、地域に誇れる学校づくりに取り組みます

睡眠を中心とした幼少期からの生活習慣の確立

- 家庭や就学前施設と連携し、幼児期の睡眠習慣等の改善に向けた啓発に取り組みます
- 家庭と連携して児童生徒の生活習慣の改善を図ります

＊厚生労働省における「健康づくりのための睡眠ガイド2023」には、子どもの睡眠不足による健康リスクや子どもの睡眠時間の目安、各発達段階における睡眠時間確保の工夫などが明記されています

生活習慣

総がかりの教育の推進

重点3.「横の連携」の充実と生涯学習社会の構築

学校と地域をつなぐ「横の連携」の充実と、生涯学習社会の構築を目指した学びの進行

- コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進をさらに進めます
- 積極的に情報を発信し**学校・家庭・地域総がかりの教育**を推進します
- 社会教育やスポーツ活動といった生涯学習を通じて全ての市民が交流し、生きがいをもって学び活動できるよう支援します

令和7年度の教育委員会の主な取組

■不登校対策

「チームによる不登校対策」の充実を図るとともに、「メンタルフレンドオンライン」を開設し、**オンラインによる子どもたちの支援**に取り組みます。

■子育て支援の充実

病児・病後児保育の利用定員増や**予約システム**の導入により、利便性向上を図ります。

こども誰でも通園制度を試行的に実施します。

保育所等に在籍していない満3歳未満児童を保育所等に、就労要件等を問わず一定時間通園させる制度

■スポーツ施設の空調整備

令和8年度中に**伊丹スポーツセンター**、**緑ケ丘体育館・武道館**で冷暖房が利用できるように整備を進めます。

itami　発行・伊丹市教育委員会事務局　〒664-8503　伊丹市千僧１丁目１番地　☎072-784-8081

第8回伊丹市学校給食献立コンクール最優秀作品を給食で提供

応募総数1884点の中から審査の結果、小学校の部14作品、中学校の部12作品の計26作品が入賞!

令和7年2月の学校給食でそれぞれ実際に提供され、子どもたちは最優秀作品の献立を一口一口味わって食べていました。

今後も学校給食を活用し、食育の充実を図ってまいります。

※インタビュー内容

①給食で一番好きなメニューは何ですか？
②この献立の一番のアピールポイントは？
③実際に食べてみてどうでしたか？

中学校の部 最優秀賞　永野花歩さん

中学校の部　献立
- ごはん
- ガーリックオニオンチキン
- 切り干し大根サラダ
- ミネストローネ

★中学生の感想★
- ガーリックオニオンチキンが特に美味しかった！
- 切り干し大根が苦手だけどこれなら気にならず食べられた。
- ミネストローネはさっぱりしてバランスが良かった。

①からあげ
②冬の根菜を入れることでいろんな食感を楽しめ、ヘルシーなミネストローネになった。
③ジャガイモを里芋にしたことで、ホクホクねっとりした食感になり、よりミネストローネが好きになった。

小学校の部 最優秀賞　瀬川莉里さん

小学校の部　献立
- 鮭と冬野菜の和風豆乳シチュー

①カレーとプルーン
②冬野菜で体を温める効果と、野菜の緑や鮭のオレンジ、シチューの白で彩りをよくしたところ
③家で食べたときよりおいしく感じました

伊丹子ども市展入賞者決まる

絵画・書の2部門に計824点の応募があり、うち478点が入選となりました。

市長賞・議長賞・教育長賞などの入賞・入選作品は2月7日～11日にスワンホールで展示されました。

【絵画の部】市長賞
緑丘小学校5年　岡田柚羽さん

【書の部】
市長賞
園田学園中3年
櫻井歩那さん

こども作戦会議2024「テンションあがる！おもしろわなげ!」決行!

こども作戦会議とは、子どもたちが「やりたい!」をことば蔵で実現する企画です。今回はどの年代も楽しめる「わなげイベント」を1月に開催。試作で難易度を調整し、輪っかや景品を作り上げました。当日はスタッフとして295人の参加者を迎え、わなげを楽しんでもらいました。

第7回　伊丹でみつける・さぐる・かんがえる図書館を使った調べる学習コンクール開催!

知りたい事や興味のある事について、図書館で調べた作品を募集するコンクールを開催しました。

夏休みには、実験と調べる学習を組み合わせた「エジソンこうざ」「ガリレオこうざ」を近隣の施設と連携して開催し、多くの方に調べる楽しさを体験してもらいました。また、花里小学校や松崎中学校からも図書館司書による学校連携の授業を通じて多くのご応募をいただきました。

11月に開催した表彰式の様子

児童書を寄贈いただきました

伊丹市民ゴルフ大会から7万円分の図書74冊を寄贈いただきました。

人気の本や新しいシリーズの本を中心に、絵本からジュニア向け図書まで幅広い児童書をいただいており、これまで伊丹市民ゴルフ大会からは233冊（令和4年度～）と、継続してご支援いただいております。これらの本は、子どもの読書推進に役立ててまいります。

中学校部活動の地域移行

少子化と働き方が変化する中、部活動をこれまでのように維持していくことが難しくなっています。市教育委員会では子どもたちの多様な「やりたい」気持ちに応えるために、部活動から新しい活動である「地域クラブ活動」のしくみづくりを進めています。令和7年1月より地域でどんなスポーツ・文化芸術活動が展開されているかをご紹介するとともに、「やりたい」気持ちに応える多様な団体を募ってまいります。

ふるさと寄附でこどもの未来を応援

「こども」と「教育」の未来のため、個人・企業の皆様の応援をお待ちしております。

多様な学びの場の創出、学校での取組や、地域クラブ活動、スポーツ事業の支援など、様々なプロジェクトに活用予定です。

ふるさと寄附の場合、右記QRコードから。直接寄附されたい場合は、教育政策課（電話：784-8081）へ。

令和6年度 教育委員会表彰の受賞者決定！（順不同・敬称略）

＜教育委員会賞＞

教育・文化・スポーツの振興に功績のあった方々に贈られます。

●団　体

花里小	金管バンド部	松崎中	軟式野球部	荒牧中	男子バレーボール部
市立伊丹高	なぎなた部・月	その他	伊丹フットボールクラブ(A)		公益財団法人 修武館Ａ

●個　人

天神川小	立石ひかり	笹原小	武内　虎夢	瑞穂小	久保田　心	池尻小	中川　心愛
東　中	二杉　琉花	西　中	長谷　沙紀	笹原中	水田　陽彩	稲野小	下谷　櫂斗　山﨑　陽菜
南　小	長尾　虹杏　山川　諒	花里小	福井りのあ　髙田　雅稀	鈴原小	藤原　有紗　了戒帆乃花	鴻池小	植田　充　阪上　陽菜
天王寺川中	林田　将吾　原　楓夏	伊丹小	井関琥太郎　岡田　愛葉 西森　幸葉	緑丘小	磵　月華　荒井　志弥 竹谷　綾	荻野小	明神　一華　杉本　悠真 千田　湊介
南　中	下廣　悠月　津田帆乃風 中村　樹月	市立伊丹高	石井　心　千田　芽依 髙田　愛稀	有岡小	山下　稜太　山野　遥加 辻内　碧斗　會田　百亜	松崎中	緒方　舞耶　藤川　凌向 松岡　里桜　髙田　悠稀
荒牧中	田中　もも　木村果尚歩 小林　絆愛　園田　海輝	北　中	佐々木大悟　増山あかり 樋口　果穂　浅野　朱音 中島　茉莉　早川　紬稀	その他 社会人等	阿部　真優　上山　紘輝 木藤　勝敏　髙寺　泰朗 深河　正　山口　孝 脇本　直美		梅原　紗月　加藤　作子 中畑　友里　秦　澄美鈴 山本深由奈　吉田　謙心

＜ふれあい教育賞＞

学校園(所)や地域でのボランティア活動などで貢献された方々に贈られます。

神津小	中村 一美	花里小	兼松 光子
伊丹小	ガーデニングサークル 庭夢	その他	（公社）伊丹市シルバー人材センターいたみジェンヌ

＜優秀教職員表彰＞

学校園(所)教育活動において教職員の模範となる取組を行い、優れた成果をあげた教職員を対象に贈られます。

南　小	佐藤 真志	松崎中	横内 愛

優秀教職員表彰　表彰式

教育委員会賞
ふれあい教育賞　表彰式

伊丹市初！私立児童クラブが開所します。

本市では、現在、各小学校内で、放課後児童健全育成事業（児童クラブ）を、公立で運営しています。しかし、開所時間の延長や習い事への対応や昼食提供等の希望など、近年利用希望者のニーズも多様化してきています。また、利用希望者数は、近年増加傾向であり、今後もこの傾向は続くことが予想されます。

このような状況を受け、本市では利用希望者の選択肢を増やすことを目的に、令和6年に私立児童クラブを誘致し、令和7年4月1日から2箇所で開所します。今後も、利用希望者のニーズに合った私立児童クラブを誘致していきたいと考えています。

地域学校協働活動

「地域学校協働活動」とは、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに学校を核とした地域づくりを目指して地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動です。

詳しくは二次元コードより▶

土曜学習

伊丹市では、市内全小・中学校（25校）で『土曜学習』を実施しています。地域住民や高校生、大学生、企業の方など、幅広い人材の協力を得て子どもたちの学びを支えています。

学校支援ボランティア

地域住民が学校の要望に応じて子どもたちの学校生活を支える活動です。学校図書館の整備や読み聞かせ、花壇の整備・管理等を通して、子どもたちが気持ちよくのびのびと過ごせるように教育環境を整えています。

毎月第3日曜日は「家庭の日」だんらんホリデーです。

子どもと一緒に過ごしたり、家族だんらんの機会を進んでつくったりするなど、市民みんなで家庭や家族について改めて考える日です。市内施設の無料開放を実施しているほか、多数の協賛店に割引などのサービスを提供いただいております。

詳しくは二次元コードより▶

家庭教育キャラクター
クローバーちゃん

望ましい生活習慣の確立

子どもたちの健やかな発達のためには、望ましい生活習慣を獲得・形成することが重要であることから、家庭や学校と連携して児童生徒の睡眠の状況等について把握するなど、睡眠を中心とした幼少期からの望ましい生活習慣の確立に努めてまいります。

この広報紙は 87,500 部作成し、印刷経費は１部あたり約５円です

令和6年度の教育委員会の主な取組

こども電子図書館

令和6年10月に「伊丹こども電子図書館」を導入し、どこでも読書ができる環境を整備しました。来年度は学校との連携を更に強化し、紙の図書も含めて読書をより楽しめる取組を進めてまいります。

令和6年9月・荻野小学校
こども電子図書館の説明授業を実施

学習eポータル

市内小中特別支援学校に通う児童生徒のタブレットに「学習eポータル」を導入し、学習コンテンツへの入り口がわかりやすくなり、利便性が向上しました。子どもたちの個別最適な学びや協働的な学びを推進します。

シングルサインオン
まなびポケットのアカウントでログインすれば、スクールタクトやドリルパークのログインは不要！

コミュニティ・スクール

学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的な推進のため今年度の取組として、8月にコミュニティ・スクールフォーラム、11月に推進協議会を実施しました。各学校の取組事例の共有や情報交換をするなど、「コミュニティ・スクールの充実」を図っています。

学校や施設の質向上をめざして

教育委員会と現場がより良い運営の在り方について協議する「教育委員会学校訪問」を、天神川小学校、中央保育所、伊丹スポーツセンターにて実施しました。

教育長と教育委員が授業や保育、施設の様子を見学するとともに、職員と意見交換をし、互いに共通認識を持ちました。訪問内容は関係する部署に共有し、今後の計画に活かしていきます。

教室環境、子どもたちや先生方の姿から、より良い学校にしていこうという意欲を感じた。

保育の場には様々なものが置いてあるが、季節や保育の過程が分かるようになっており、1つ1つに先生方の配慮を感じた。

いじめフォーラム

12月に伊丹市役所において小学生、中学生、高校生が協議を行いました。

テーマ　「いじめってなんだろう。」～君の嫌だと思うことを教えてよ～

協　議　「いじめはなんで起きるのか」「いじめをなくすにはどうしたらいいのか」などいじめをする側、される側、見ている側の3つの視点から児童生徒は活発に意見を出し合いました。

発　表　「いじめはダメだと言える環境作りが大切」「いじめの定義をみんながしっかり理解する」「自分の『普通』という価値観を押し付けない」等児童生徒が自分たちの想いを伝えあいました。

伊丹市立伊丹高等学校の生徒が司会・進行やグループ協議におけるファシリテーターとして活躍!!

相談窓口の案内

●子どもと保護者のなやみ相談…少年愛護センター
☎072-770-8742（電話相談）／☎072-780-3540（来所相談）
学校・子育て・問題行動・家族・自分のこと・未来…など気軽に相談ください。
（電話相談）
平日：午前10時～午後5時半
（来所相談）
平日：午前10時～午後5時 ※予約制です

●教育相談
☎072-772-6171（電話相談）／☎072-780-2484（来所相談）
お子様に関する様々な悩みや課題、問題等の相談に応じています。
（電話・来所相談）
月曜・火曜・木曜・金曜：午前９時～午後６時
水曜・土曜：午前９時～午後５時
※来所相談は予約制です。

●伊丹っ子SOS相談室
☎072-780-4493（電話相談・来所相談）
友達のこと、家族のこと、学校のこと、自分ひとりで悩んでいないかな？子どもだけ（18歳未満）が相談できるよ。
（電話相談・来所相談）
平日：午前9時～午後5時半

●ひょうごっ子〈いじめ・体罰・子ども安全・不登校〉相談24時間ホットライン
365日・24時間相談できます。
☎0120-0-78310（通話料無料・携帯電話利用可）